

拠出金名：国際獣疫事務局拠出金

国際機関等名	国際獣疫事務局 (略称) OIE					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当課名	農林水産省大臣官房国際部国際政策課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千ユーロ/仏フラン)	レ ー ト	(注)	
平成14年度	49,815	282	143	1\$ =122円 1EUR=108円	(2002年) 31.6	23.5
平成13年度	44,445	282	953	1\$ =107円 1FF = 15円	(2001年) 27.0	0
平成12年度	45,527	282	938	1\$ =105円 1FF = 17円	(2000年) 45.1	0
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 2002年のもの	
1位	日本		31.6			
2位	フランス		26.9			
3位	オーストラリア		26.5			
4位	レバノン		7.5			
5位	アルゼンチン		4.0			
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
OIEは、動物の伝染性疾病及び貿易に関する唯一の国際機関として、各国の疾病発生情報の収集流布、動物検疫に関する国際基準の策定、新しい診断方法の国際標準化などについて活発に活動しており、我が国の動物検疫及び家畜防疫の諸施策を実施するための科学・技術的バックボーンとして大きく貢献している。また、WTO体制下において、OIEは家畜衛生の国際基準を策定する機関として明確に位置づけられ、加盟国は国際基準を基本とした措置をとることが求められているため、その役割は一層重要である。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
OIEは、数年ごとに活動計画を定め、当該活動計画に従って活動している。近年においては、国際基準策定の強化、情報収集、提供活動の強化が行われている。 我が国としても、これらの活動強化については重要であると考えている。						
邦人職員数 うち幹部以上	2 人 うち 2 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にしめる率			40 人 5 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
国際貿易部特別補佐		鎌川 浩之		OIE本部(パリ)勤務		
アジア太平洋地域代表		藤田 陽偉		OIEアジア太平洋地域事務所勤務		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
OIE本部への派遣については、国際的な家畜衛生に関する情報の迅速な収集、OIE活動への我が国をはじめとするアジア地域の意見の反映、我が国の国際貢献の明示のため非常に重要であり、又、OIEアジア太平洋地域事務所への派遣については、東・東南アジア地域における口蹄疫の防疫、域内での情報交換、BSEのリスク管理及び家畜衛生の向上等を牽引する立場にあり、ひいては我が国への家畜疾病の侵入防止につながることから、今後は、OIE本部へ1名アジア太平洋地域事務所へ2名を派遣する予定である。						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2000年～2002年)。